

平成28年度 事業報告

障がい者デイサポートセンター明日葉

障がい者デイサポートセンターでは、新潟市内に在住の障がい者の方々が地域で活動できる場として地域活動支援センター事業を実施し、障がい者の地域生活支援の促進を図っております。また、各種活動を通して自己実現できるよう支援しております。

サービス提供を通してご利用者様の人権やプライバシーの保護に配慮した支援に努めるとともに、個別支援の強化を図りより質の高いサービスを意識した提供に努めております。

個別支援の強化を図るため、担当制にてご利用者個々の望む生活や実践したいことを共有し、実際の支援方法の検討や改善を図りサービス提供を実施いたしました。また、各種研修を通して、職員個々の知識を深めより良質且つご利用者様個々に寄り添った支援を提供できるよう努めております。また、各種関係機関との情報共有を密に実施し、身体状況等の変化に対しても適宜対応しております。

社会適応訓練では、ご利用者様ご自身で計画から実践を行う事で、自己決定や自立支援の強化を図りました。また、実践する中で社会資源の活用方法や生きがいを見つけることで生活全般の充実を図っております。

リハビリテーション活動では、ご利用者様個々のリハビリメニューを関係機関（PT・OT・訪問リハビリ等）と共有し、筋力面の強化及び日常生活動作の向上を図り自立の促進につながる活動としております。

健康管理面の充実については、看護職員によるご利用時のバイタル測定を実施し、その推移や状態把握した中で異常時はもとより、担当医や他のサービス機関との連携を密にしながら施設利用時のみならず、在宅でも安心安全な生活が確保できるように取り組んでいます。また、感染症の拡大防止のため普段より予防に努め、感染症の流行期には、ご利用時の手洗いやうがいの実施、感染症情報、予防対策等の提供を行い常に健康維持に努めるよう促しています。職場の環境においてもストレスや腰痛など健康管理に留意し業務遂行に支障をきたす事の無いよう努めています。

相談援助業務の強化については、ご利用者様やご家族様の視点に立った双方向性のある展開でプライバシーと個人情報保護の視点で行っています。計画相談事業所及び関係機関との連携を積極的に行い円滑な関係性を保ち情報を的確に把握し援助していくよう努めています。

地域に開かれたサービス内容の展開については、立地している万代地区を中心に近隣小学校との地域交流、ブログの掲載、実習生やボランティアの受入れ、地域に出向いて交流会等、一方的な活動ではなく、地域のニーズに応えるよう共生社会の普及を自らが実践していくように努めています。

職員研修体制の充実については、既存の知識や慣例に流されることなく自己研鑽に努め、新しい情報や知識を積極的に取り入れ、内部外部研修の参加や伝達研修等を実施するよう努めています。

災害等緊急時対応における安全対策の実施と対策については、いかなる災害や緊急時においてもご利用者の安全を最優先に考え、定期的な設備点検や緊急時の対応や訓練を常日頃より実施し検証を重ねています。

適正な請求業務及び予算執行管理については、請求業務を適正に行う事はもとより予算執行については職員一人一人が意識し無駄をなくす等経費運用の見直し、工夫を行っています。また、経費節減によりサービスの低下を招かないよう工夫をしながら事業運営を実施するよう努めています。